大阪情報コンピュータ専門学校　授業シラバス　（2025年度）

専門分野区分	ネットワーク	科目名	情報セキュリティ	科目コード	T1430A7
配当期	前期	授業実施形態	通常	単位数	4 単位
担当教員名	白石　雅義	履修グループ	3B(KN/SN)	授業方法	講義

実務経験の内容	IT業界における実務経験では、近年増加している情報セキュリティインシデントへの対応や幅広い業務領域での経験を通じて、会社内の情報セキュリティ内部監査員としての役割を果たし、「情報セキュリティのイロハ」を体系的に理解し、様々な角度から俯瞰的に情報セキュリティを捉えるスキルを獲得しました。
学習一般目標	情報セキュリティの目的と役割の理解、及び、設計の考え方を把握出来るように以下のタスクをスキルに昇華する事を望みます 1)情報セキュリティの基本的な考え方、マネジメントを理解できる 2)情報システムへの脅威を理解できる 3)情報セキュリティ対策技術を理解できる 4)情報セキュリティ対策における設計の考え方を理解できる
授業の概要および学習上の助言	実務経験から得た知識や視点を積極的に共有していくので、他の参加者との議論や情報交換を通じて学び合うことを期待します。またインタラクティブな学習体験を重視し、実践的な演習やケーススタディを通じて実務に即した知識の獲得を目指します。皆さんには情報セキュリティに関するホットトレンドを授業の都度お伝えするので、自身の視野を広げ、情報セキュリティに関する新たなアプローチや解決策を考える刺激を受けることが期待します。
教科書および参　考　書	教科書：中村行宏,若尾靖和,林静香 著 .『情報セキュリティの技術と対策がしっかりわかる教科書』. 技術評論社 . 2021年 参考資料：内閣サイバーセキュリティセンター 著.『インターネットの安全・安心ハンドブック』『情報セキュリティハンドブック』『サイバーセキュリティ関係法令Q&Aハンドブック』. NISC
履修に必要な予備知識や技能	Windows 10、Windows Server OS、Linux OS、ネットワークの基礎知識の所持者を対象とするため、これまで学んできたプログラム・OS・ネットワークの振り返りをしておくことが望ましい。
使用機器	インターネット上の事例検索用にNote PC /などの持ち込みを推奨する。
使用ソフト	特になし

学習到達目標

学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標
1	情報セキュリティについての基本的な考え方・知識を理解する
2	情報セキュリティ対策における設計の考え方、及び、具体的対策を提示できる
3/5	情報セキュリティ分野に関心を持ち、意欲をもって取り組めることができる

達成度評価

評価方法		試験	小テスト	レポート	成果発表（口頭・実技）	作品	ポートフォリオ	その他	合計
学部DP	1.知識・理解			40					40
	2.思考・判断			10				10	20
	3.態度							20	20
	4.技能・表現								
	5.関心・意欲							20	20
総合評価割合				50				50	100

評価の要点	
評価方法	評価の実施方法と注意点
試験	試験は行わない
小テスト	なし
レポート	期中・期末にレポートの提出を求める
成果発表（口頭・実技）	なし
作品	なし
ポートフォリオ	なし
その他	授業への出席、取り組みなどを含め総合的に判断する。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題（予習・復習）
第1回	講義全体の説明 情報セキュリティの概念、情報セキュリティポリシ、リスクマネジメント	講義	
第2回	技術的脆弱性 脅威	講義	
第3回	脅威	講義	
第4回	IPA 10大脅威（個人編） IPA 10大脅威（企業編）	講義	
第5回	LANの基礎技術 インターネットの接続方法	講義	
第6回	アクセス制御 暗号化技術	講義	
第7回	認証技術 ディジタル署名	講義	
第8回	セキュアプロトコル 人的セキュリティ対策	講義	
第9回	物理的セキュリティ対策 技術的脆弱性対策の考え方	講義	
第10回	ネットワークセキュリティ対策	講義	
第11回	ネットワークセキュリティ対策 サーバセキュリティ対策	講義	
第12回	アプリケーションセキュリティ対策	講義	
第13回	総復習	講義	
第14回	課題解決授業1	実施時期：2期	
第15回	課題解決授業2	実施時期：4期	